



北海道教育の基本理念 「自立」「共生」

【苫小牧市教育目標】 【苫小牧市教育大綱】

胆振管内教育推進のテーマ

子どもの「よさ」を徹底的に伸ばす学校づくり ～学校、地域、社会のウェルビーイングの向上～

1. 資質・能力の向上
2. 特別支援教育の充実
3. 生活・学習習慣の確立
4. 地域との連携・協働
5. 教員の人材育成
6. 働き方改革の推進

学校教育目標

- ◎進んでよく考える子ども（知）
個性を大切にし、基礎的・基本的能力を身に付けると共に創造力を養う
- ◎力を合わせてやりぬく子ども（徳）
がまん強く、最後までやりぬく強い心と豊かな心をもって協力し合う
- ◎健康で明るい子ども（体）
健康と安全につとめ、明朗快活な精神と、たくましい身体を養う

重点と方策

1. 資質・能力の向上

- ①単元内自由進度学習などによる個別最適な学びと協働的な学びの充実
- ②各種テスト分析を活かし、基礎学力定着と体験的活動の充実
- ③新体力テストの分析を活用した授業や体力向上の取組の充実
- ④読書に親しみ心を豊かにするための読書活動の充実
- ⑤いじめ防止、不登校の防止に向けた積極的な児童理解

2. 特別支援教育の充実

- ①一人一人の障がいの状態などに応じた指導や支援の充実
- ②個別の指導計画の積極的な活用と保護者・関係機関との連携

3. 生活・学習習慣の確立

- ①子どもの生活リズムの確立と家庭教育力の向上
- ②使用目的を考えた適切な電子メディア利活用の推進

4. 地域との連携・協働

- ①家庭・地域への情報発信の充実
- ②「地域を学ぶ、地域で学ぶ」のふるさと沼ノ端教育の実践
- ③コミスクを基盤とした連携・協働

【重点達成への鍵】学校、地域、社会のウェルビーイングの向上

5. 教員の人材育成

- ①各自のキャリアプランの充実とプロ意識の向上
- ②研修への積極的な参加と自主的な研修の充実
- ③互いが学び合う質の高い教師集団

6. 働き方改革の推進

- ①「限られた時間」を念頭においた業務改善
- ②「信頼し任せる業務」「互いに協力しあう業務」の確立
- ③ 会議の精選と内容の工夫

児童相談所
こども相談課
SSW、SC

研修を中心とした授業改善

一人一人に
目を向けた
生徒指導

組織的な
学校運営

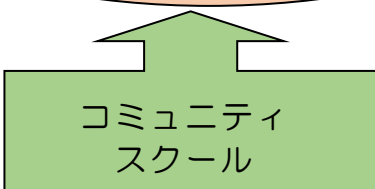
自分の心に
ゆとりをも
てる働き方

エリア会議
の充実

【家庭】しっかり
生活習慣
学習習慣
心の安定



コミュニティ
スクール



【地域】みんなで
体験活動
健全育成



関係

機関

との

連携

中学校

の

連携

P
(計画)

D (実践)

C (評価)

A (改善)